

## 質問12 平成 27 年度の入会状況について

(該当箇所:p.87 第2号議案 平成27年度事業報告>事務局>3. 会員原簿の管理(入会、退会、休会、異動、属性変更等)

平成 27 年度の入会状況と協会の対策について教えてください。

### 回答

平成 27 年度期首の有資格者数 74,615 人のうち、入会の働きかけの対象となったのは、①新規の国家試験合格者 4,125 人と、②既存の有資格者で非会員の 22,386 人でした。①の 4,125 人のうち入会してきた者は 2,753 人、率にして 66.7%でした。他方、②の 22,386 人のうち、再入会もしくは新規に入会してきた者は合計 1,314 人で、母数に対する入会率は 5.9%でした(表1)。

①と②の法人移行後 4 年間の入会状況の推移を見てみますと、①の新卒者の入会率は 65~67%、②の既存の非会員有資格者の入会率も 5~6%と大きな変化はありませんでした(表2)。ただ昨年度は、生活行為向上マネジメント研修の受講にあたって協会員且つ士会員であることを必須要件にしたことから、前年度に比べて明らかに既存の有資格者の入会が増えたという手応えがあったのも事実です。

以上のような入会状況に対して理事会は昨年度、47 都道府県委員会の答申も受けながら、7 月、1 月、3 月と、組織率向上に向けて協会がとるべき対策について審議検討を重ね、対策の基本軸を、養成校への働きかけ、職場(施設)への働きかけ、入会手続きの簡便化、の3つに焦点化してまいりました。

#### (1) 養成校への働きかけ

これまでの入会申込関係書類の配布、卒業生に向けての会長メッセージ、優秀学生賞の創設といった取り組みに加え、昨年度は各養成校に新卒者の入会者数・入会率をお知らせし、入会促進にご協力いただきたい旨の文書を発信しました。今後は全ての学生を対象にした、さらにわかりやすい協会活動の紹介、入会案内、作業療法関連情報の提供などに努めるとともに、協会と士会とで協力して、個々の養成校や教員、特に新卒者の入会率が低い養成校への働きかけを強めていきたいと考えています。

#### (2) 職場(施設)への働きかけ

新卒者への働きかけもさることながら、2 万人以上いる非会員の作業療法士に対していかに呼びかけ、入会に導くかが大きな鍵になると考えています。今回の MTDLP の動きで示唆されたのは、何らかのインセンティブを働かせれば事態は動いていく可能性があるということです。制度と絡められれば最も効果的ですが、MTDLP と同じようなことは一朝一夕にできることではありませんので、まずは研修制度や学術的な研鑽、様々な情報提供、賠償責任保険への加入など既存のメリットを改めて強調するとともに、協会内で設定可能なインセンティブも検討しながら非会員への広報に努め、入会率が低い施設(職場)の所属長や管理者に対しても入会促進にご協力いただけるよう働きかけていきたいと思えます。

#### (3) 入会手続きの簡便化

今年度具体的な検討と設計を行う会員管理コンピュータシステムの改善に併せて、より簡便な手続きで入会できるように、入会方法を抜本的に見直すこととしています。

表1 平成27年度の入会状況

年度期首の有資格者数		入会者数	入会率
①新規の国試合格者		4,125	
既存の有資格者	会 員※	48,104	
	②非会員	22,386	
合 計		74,615	
		入会者	2,753
		---	---
		入会者	1,314
		再入会	391
		新入会	923
		4,067	66.7%
			5.9%
			1.7%
			4.1%

※ 復活可能期間(H27.4.1～5.31)中に再入会した716名を含む。

表2 法人移行後4年間の入会状況の推移

	国家試験合格者の入会状況			既存の有資格者の入会状況				
	合格者	入会者	入会率	非会員OT	入会者	再入会	新入会	入会率
平成24年度	4,637	3,047	65.7%	14,834	808	137	671	5.4%
平成25年度	4,079	2,720	66.7%	17,396	1,034	194	840	5.9%
平成26年度	4,740	3,094	65.3%	19,713	970	208	762	4.9%
平成27年度	4,125	2,753	66.7%	22,386	1,314	391	923	5.9%